

2016年日本建築学会地震災害調査速報会

「イタリア中部地震(8.24) 災害調査報告」

付・ミャンマー中部地震(8.24)の災害調査報告

2016年8月24日午前3時36分(現地時間)ごろ、イタリア・ラツィオ州リエーティ県アックモーリ(Accumoli)を震源とする $M_L6.2$ の地震が発生し、同地域において多数の建物等が倒壊あるいは損壊しました。日本建築学会では、建築構造の耐震性に関する研究者を中心とした4名の調査団(団長:青木孝義・名古屋市立大学教授)を編成して現地に派遣しました。現地調査期間は、9月30日~10月3日で、現地調査を終了し帰国しております。

日本建築学会災害委員会では、下記の要領により速報会を企画しました。専門的な見地から、本格的かつ詳細な調査結果の報告が期待されます。なお、この日の報告会では、2016年8月24日ミャンマー中部で発生した地震による災害の調査についても報告されることになっています。万障御繰り合わせのうえご参加ください。

主催 日本建築学会 災害委員会

日時 2016年11月29日(火) 13:30~17:00

会場 ~~東京大学地震研究所2号館5階第一会議室(東京都文京区弥生4-1-4)~~

建築会館会議室(東京都港区芝5-26-20)

→【注意】会場が変更されました。

<http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>

プログラム(予定につき、変更する場合があります):

司会: 壁谷澤寿海(災害委員会委員長、東京大学地震研究所)

- | | |
|--|------------------------|
| 1. はじめに | 青木 孝義(名古屋市立大学) |
| 2. 調査概要 | 岸本 一蔵(近畿大学) |
| 3. 地震概要 | 高橋 愛(榊原江建築工学研究所) |
| 4. 調査結果 | 迫田 丈志((-社)静岡県建築士事務所協会) |
| 1) Norcia, Castelluccio | 青木 孝義(前掲) |
| 2) Amatrice, Accumoli | 迫田 丈志(前掲) |
| 3) L'Aquila | 岸本 一蔵(前掲) |
| 4) Arquata del Tronto, Pretare, Pescara del Tronto | 岸本 一蔵(前掲) |
| 5) Amandola, Tolentino, San Severino Marche | 高橋 愛(前掲) |
| 5. ミャンマー・バガンにおける遺跡被害調査(仮) | 佐藤 弘美(東京大学生産技術研究所) |
| 6. 質疑応答 | |

参加費 無料(資料代2,000円)

定員 50名(申込み先着順)

申込方法(Web申込み) <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1652> より

問合せ 日本建築学会事務局 小野寺篤 onodera@aij.or.jp TEL03-3456-2051